

# インスタントモルタル

## ■ 用途

- コンクリート躯体等の補修
- 日曜左官用、ブロック組積用、ハツリ補修用  
モルタル吹付け用、目地・サッシ穴埋用



## ■ 物性(測定例)

試験項目		試験結果	試験方法
単位容積質量 (kg/l)		2.19	JIS A 1174
フロー値 (mm)		119	JIS R 5201
凝結時間 (時間-分)	始発	3-20	JIS A 5201
	終結	5-40	JIS A 5201
曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	7日	6.2	JIS A 5201
	28日	7.7	JIS A 5201
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	7日	34.8	JIS A 5201
	28日	43.8	JIS A 5201
付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	7日	1.6	JIS A 6909
	14日	1.9	JIS A 6909
吸水量 (g)	24Hr	27.8	JIS A 1404
長さ変化 (%)	28日	0.084	JIS A 6203

当社による試験



## ■ 施工方法

- 1 下地表面のレイタンス、油、ゴミ等の汚れを取り除き、十分に清掃してください。
- 2 下地には適度の水湿しを行ってください。  
また、ALC等の吸水の激しい下地の場合にはプライマー処理を行ってください。
- 3 混練水量は、3.0ℓとし、状況に応じて適度な軟度になるように均一に十分練り上げてください。  
練混ぜはモルタルミキサー等で行い、1回の練混ぜは1時間以内に使い切る量としてください。
- 4 通風や直射日光を避けるため、屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をしてください。  
施工後2週間以上の養生期間をおいてください。

### 標準塗り面積

塗り厚	5mm	10mm	15mm
塗り面積	2.2m <sup>2</sup>	1.1m <sup>2</sup>	0.72m <sup>2</sup>

### ⚠ 注意事項

- 他材料の混入は避けてください。
- 気温が5℃以下になると予想される場合は、施工を中止してください。
- 使用前に製造番号を確認し3ヶ月以上経過したものは使用しないでください。

#### ■ 応急措置

1. 目に入った場合絶対に目をこすらずに速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後医療措置を受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療措置を受けてください。
3. 吸入した場合は、速やかに新鮮な空気のある場所に移し、咳等がおさまらなければ医療措置を受けてください。
4. 誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。被災者の意識が朦朧としている場合、意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに医療処置を受けてください。

#### ■ 使用上の注意

1. 目・皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を使用してください。
2. その他の必要事項については各製品の安全データシートをご覧ください。

#### ■ 取扱い上の注意

1. 目・皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を着用してください。
2. 取扱い後は顔、手、口等を水洗してください。

#### ■ 輸送上の注意

1. 粉塵のたたない方法で輸送してください。
2. 破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行ってください。
3. 湿気、水漏れに注意してください。

#### ■ 漏出時の注意

1. 回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用してください。
2. 粉塵が飛散しないように注意してください。
3. 濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとってください。
4. 飛散したものは掃除機等で吸い取って回収してください。または、スコップ、帚等で集め袋等に回収してください。
5. 付着したものは水で洗浄してください。

#### ■ 廃棄上の注意

1. 残余廃棄物は固化後廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄してください。
2. 洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関係諸法令に適合するように十分留意してください。
3. 処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理表(マニフェスト)を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理してください。
4. 使用済み容器は産業廃棄物として処分してください。

#### ■ その他

1. その他の必要事項については、製品安全データシートをご覧ください。

#### ■ カタログに関する注意事項

1. 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
2. 本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
3. 本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
4. 本カタログは2012年2月に作成しました。



## 株式会社 トクヤマ エムテック

東京本社 103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-2-5 ERVIC人形町6F  
TEL 03-5643-3601 FAX 03-3249-3615

大阪支店 573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3  
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

九州支店 861-0821 熊本県玉名郡南関町大字下坂下4821-1 ((株)熊本硅砂鉱業 内)  
TEL 0968-53-9201 FAX 0834-62-7202

中国営業所 745-8648 山口県周南市御影町1-1 (株)トクヤマ セメント開発グループ2F  
TEL 0834-62-7201 FAX 0834-62-7202

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本硅砂鉱業(熊本)

URL <http://www.k-tokuyama.co.jp>

販売店